

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-210	高等学校	国語	古典探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
2 東書	古探 002-901	新編古典探究		

## 1.編修の基本方針

### ①古典としての古文と漢文を読む能力を養う。

- ・古典を読む能力を養うため、長短や難易などに配慮して教材を配列しました。
- ・単元構成は、古文編・漢文編の二つに分け、高等学校の指導の実態に対応できるようにしました。
- ・2か年にわたる分割履修にも対応できるように、各編をⅠ部とⅡ部の2部構成にし、段階的に総合的な国語力を養うことができるよう配慮しました。
- ・単元扉を設け、その単元での学習目標と、学習する作品や教材に関連した年表を明示しました。また、各教材末の「学習の手引き」においては、学習が効果的に行えるようなポイントを示しました。
- ・各編Ⅰ部の第1単元には、「確認しよう 古文読解」、「確認しよう 漢文の基礎知識」を設け、既習事項の確認ができるようにしました。

### ②思考力や想像力をのばし、豊かな感性や情緒をはぐくむとともに、古典についての理解や関心を深める。

- ・古典の多様な世界に触れ、古人のものの見方や感じ方、考え方をすることで、自己の内面を見つめ、考えを深めたり広げたりすることができるよう配慮して、教材を選定しました。
- ・古典に親しみ、将来にわたって主体的に学ぶ基礎を培うことができるよう、コラムや附録、QRコンテンツなどで古典の背景知識として必要な内容を解説しました。
- ・古文編Ⅰ部の最後に、「ご当地キャラクターと古典」のページを設け、郷土を愛する心の表れとしての「ご当地キャラクター」を、古典に関連させて紹介しました。
- ・古文編Ⅱ部に、「『源氏物語』—現代語訳の世界」のページを設け、世界文学の一つである『源氏物語』のさまざまな現代語訳を紹介し、古典作品を多面的な視点から理解する力を養うことができるよう配慮しました。
- ・漢文編Ⅰ部に、「項羽の人物像に迫る」のページを設け、人物評を読み比べて自分の意見をまとめ、意見を交流させることで、漢文を読み味わう楽しさが実感できるようにしました。
- ・言語文化の変遷についても理解を深められるように、さまざまな文種や形態の文章から幅広く教材を取り上げました。

### ③教材本文・コラム・附録などを有機的に関連させ、多様な学習に対応ができるようにする。

- ・言語活動を古文編に12か所、漢文編に10か所設け、その活動と教材本文との関連を図ることで、古典や言語文化についての理解と関心を深めることができるようにしました。
- ・コラムとして古文編では「古文の窓」(10か所)、漢文編では「漢文の窓」(8か所)を設け、単元や教材で学習した内容を深めたり広げたりできるようにしました。
- ・附録として、古文編では各種文法資料を充実させるとともに「小倉百人一首」「古文重要語句」「日本古典文学史年表」を、漢文編では「漢文句法・重要語のまとめ」「中国文学史年表」を用意し、多様な指導に対応できるようにしました。また、学習の見通しや振り返りに生かせるように、「この教科書で学ぶこと」を用意しました。
- ・巻頭・巻末には、古典の世界についての理解を深める資料を豊富に用意しました。

## 2.対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所	
古文編Ⅰ部	1 説話に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の能力や生き方などについて考えることができる教材を用意しました。(第2号)</li> <li>・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→10～15ページ →16ページ
	2 随筆を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普遍的真理や処世訓などについて述べた教材を用意しました。(第1号)</li> </ul>	→18～23ページ、27～28ページ
	3 作り物語を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者を思いやる心を描いた教材を用意しました。(第3号)</li> <li>・古典の世界のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→31～35ページ →36ページ
	4 和歌の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌に詠まれた季節の景物から、自然についての考えを深めることができる教材を用意しました。(第4号)</li> <li>・「歌合」のように古典和歌を読み比べる活動を通して、伝統的な言語文化に親しむことができる教材を用意しました。(第5号)</li> </ul>	→38～48ページ →49～50ページ
	5 日記を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との共生や周囲の人への愛情など、人間の営みについて考えることができる教材を用意しました。(第3号)</li> <li>・自らを省みる作者の態度から、自律について考えることができる教材を用意しました。(第2号)</li> <li>・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→52～55ページ →56～60ページ →61～62ページ
	6 軍記物語を味わう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しい状況の中にある登場人物たちの姿を通し、人間の生き方について考えることができる教材を用意しました。(第3号)</li> <li>・伝統と文化について理解を深めることができる教材を用意しました。(第5号)</li> </ul>	→64～70ページ →71～72ページ
	7 近世文学の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の行動から、自律と勤労について考えることができる教材を用意しました。(第2号)</li> <li>・他者への思いやりを育んでいく人間のあり方に触れることができる教材を用意しました。(第3号)</li> </ul>	→74～76ページ →77～80ページ
	ご当地キャラクターと古典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地名やご当地キャラクターを取り上げ、郷土を愛する心について理解を深められる教材を用意しました。(第5号)</li> </ul>	→81～82ページ
古文編Ⅱ部	1 随筆を味わう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然や人為に対する作者の的確な表現に触れ、豊かな情操を培うことができる教材を用意しました。(第1号)</li> <li>・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→84～88ページ →89ページ
	2 歌物語を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との共生や周囲の人への愛情など、人間の営みについて考えることができる教材を用意しました。(第3号)</li> </ul>	→92～100ページ、101～103ページ
	3 歴史物語を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言動を通して、個人を尊重し、能力を伸ばすことについて考えることのできる教材を用意しました。(第2号)</li> <li>・伝統と文化について理解を深めることができる教材を用意しました。(第5号)</li> </ul>	→106～112ページ →113～114ページ
	4 歌話・歌論を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典における和歌の位置づけと、和歌に対する古人の態度について理解を深められる教材を用意しました。(第1号)</li> <li>・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→116～119ページ、121ページ →120、122ページ
	5 作り物語を味わう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の心情の読み取りを通し、豊かな情操を培うことができる教材を用意しました。(第1号)</li> <li>・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)</li> </ul>	→124～133ページ →134ページ

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
	『源氏物語』 —現代語 訳の世界	・世界文学の一つである『源氏物語』のさまざまな現代語訳を通して、我が国の伝統と文化を尊重するとともに、国際社会の発展に寄与する態度を養う教材を用意しました。(第5号)	→135～136ページ
	6 俳諧に親しむ	・自然の景観と人間の営みについて描いた教材を用意しました。(第4号) ・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)	→138～145ページ →146ページ
	7 伝承の世界	・我が国の伝統と文化を尊重する態度の育成に資する教材を用意しました。(第5号) ・古典作品のより深い理解に資するコラムを用意しました。(第5号)	→148～153ページ →154ページ
漢文編 Ⅰ部	1 故事と小話	・人口に膾炙した故事成語の典拠となる教材を用意しました。(第1号) ・日本における漢文の受容について考察を深めることができる教材・コラムを用意しました。(第5号)	→156～159ページ →160～162ページ
	2 唐詩と文	・自然の景観や季節の風物を描きながらさまざまな心情をうたった詩を用意しました。(第4号) ・理想的な社会のあり方について考えることができる教材を用意しました。(第3号)	→164～170ページ →171～176ページ
	3 史記を読む	・古代中国の英雄である二人の人物の生き方に触れることで、個性を認め合う心を培うことができる教材を用意しました。(第2号)	→178～190ページ、 192～195ページ
	4 中国の知恵	・人口に膾炙した故事成語の典拠となる教材を用意しました。(第1号) ・個人の職務と責任について考えることができる教材を用意しました。(第2号)	→198～202ページ →203～204ページ
	5 三国志の世界	・古代中国の傑出した人物の生き方や人間関係に触れることを通じて、信頼関係や誠実さについて考えることができる教材を用意しました。(第2号)	→206～215ページ
漢文編 Ⅱ部	1 小話を読む	・社会や政治のあり方について考えるきっかけとなる教材を用意しました。(第3号)	→218～224ページ
	2 古詩を味わう	・他者を愛し、思いやることの尊さについて考えることができる教材を用意しました。(第3号)	→226～227ページ、 229～238ページ
	3 史記を味わう	・正義を全うすることや、他者との関わりの中で生きることの大切さについて考えるきっかけとなる教材を用意しました。(第3号)	→240～246ページ
	4 中国の思想	・幅広い知識と教養を身につけることができるよう、儒家と道家の代表的な文章を用意しました。(第1号)	→248～257ページ
	5 日本の漢詩文	・中国の文芸との関係について考察することができるよう、日本人が作ったさまざまな詩文を用意しました。(第5号)	→260～261ページ、 264～268ページ

### 3.上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- 日常的に読書に親しみ教養を高めるために、『百人一首』についての鑑賞文「小倉百人一首の世界」を教材として採録し、古典作品について述べた現代の文章に興味を持つことができるようにしました。(学校教育法第51条2号)
- 22か所の「言語活動」および各教材の「学習の手引き」において、調査報告・読み比べ・話し合い・課題探究などの活動を取り上げました。(学校教育法第51条3号)

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-210	高等学校	国語	古典探究	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	古探 002-901	新編古典探究		

## 1.編修上特に意を用いた点や特色

- ① **目標**…伝統的な言語文化に対する関心と理解を深め、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を育成し、社会人として求められる言語能力を身につけられるよう、伝統的な言語文化への興味・関心を広げられるような教材を選定し、「内容」に示された「知識及び技能」の二事項と、「思考力、判断力、表現力等」の一領域の学習が効率的・有機的に行えるようにしました。
- ② **「言葉の特徴や使い方」**…「知識及び技能」に示された「言葉の特徴や使い方」に関する事項の指導が行えるよう、教材ごとに重要語句や重要助字・句法を取り上げ、それぞれ附録に索引も用意しました。
- ③ **「我が国の言語文化」**…「知識及び技能」に示された「我が国の言語文化」に関する事項の指導が行えるよう、文語のきまり・訓読のきまりについて、読むことの学習に即して取り上げられるように配慮しました。また、「言葉の変遷を調べる」などのページでは、言葉の変化について理解を深められるようにしました。更に読書については、附録として「読書案内」を示しました。
- ④ **「A 読むこと」**…教材については、「3内容の取扱い」および「各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」に示された事項に留意して選定しました。言語活動については、読解教材に関連して行えるよう教材末の設定問を工夫したり、特設ページを設けたりして示しました。

## 2.対照表

単元	教材名	学習指導要領の内容		頁
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等 読むこと	
<b>古文編 I 部</b>				
1 説話に親しむ	確認しよう 古文読解	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	10
	宇治拾遺物語	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、オ	12
	十訓抄	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、オ	14
	■ 古文の窓1 「大江山の歌」をめぐる人々	(1)イ/ (2)ア	(1)オ・カ	16
2 随筆を読む	徒然草〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ/ (2)ア	18
	〔言語〕『徒然草』と『玉勝間』を読み比べる	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)エ、カ、ク/ (2)イ	24
	方丈記	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	27

単元	教材名	学習指導要領の内容		頁
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等 読むこと	
3 作り物語を読む	竹取物語〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、カ	30
	■古文の窓2 羽衣伝説	(1)イ／ (2)ア	(1)エ	36
4 和歌の世界	小倉百人一首の世界〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、エ	(1)ア、イ、ウ、カ、ク	38
	〔言語〕和歌を読み比べる — 討論会形式の「歌合」	(1)イ／ (2)ア	(1)ウ、カ	49
5 日記を読む	土佐日記	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、エ、カ	52
	更級日記〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、オ／(2)イ	56
	■古文の窓3 日記文学 —『蜻蛉日記』と『更級日記』	(1)イ／ (2)ア	(1)エ	61
6 軍記物語を 味わう	平家物語〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ／ (2)エ	64
	■古文の窓4 受け継がれる『平家物語』	(1)イ／ (2)ア、エ	(1)エ	71
7 近世文学の世界	世間胸算用	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、カ	74
	おらが春	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	77
	ご当地キャラクターと古典	(1)イ／ (2)ア、ウ	(1)キ、ク	81
<b>古文編 II部</b>				
1 随筆を味わう	枕草子	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、ウ	(1)ア、イ、ウ、オ、カ	84
	■古文の窓5 『枕草子』のパロディ	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、ウ	(1)エ	89
	〔言語〕 現代版「ありがたきもの」を文語で書く	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、ウ	(1)ウ、オ、ク／ (2)ウ	90
2 歌物語を楽しむ	伊勢物語	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	92
	大和物語〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	101
	〔言語〕言葉の変遷を調べる	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、ウ、エ	(1)キ、ク／ (2)カ	104
3 歴史物語を読む	大鏡	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、エ、カ	106
	〔言語〕道真伝説を調べる	(1)ア	(1)キ、ク／ (2)オ	113
4 歌話・歌論を 読む	袋草紙	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、オ	116
	無名抄	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、カ	118
	■古文の窓6 和歌と「すき」	(1)イ／ (2)ウ	(1)エ	120
	古今和歌集仮名序	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、オ	121
	■古文の窓7 勅撰和歌集の歴史	(1)イ／ (2)ウ	(1)エ	122
5 作り物語を 味わう	源氏物語〔言語〕	(1)ア、イ、ウ、エ／ (2)ア、イ、ウ	(1)ア、イ、ウ、エ、カ、ク／ (2)ア	124
	■古文の窓8 その後の若紫	(1)イ／ (2)ア	(1)エ	134

単元	教材名	学習指導要領の内容		頁
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等 読むこと	
	『源氏物語』—現代語訳の世界	(1)イ/ (2)ア、ウ、エ	(1)ク	135
6俳諧に親しむ	近世俳句抄	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、カ	138
	去来抄	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、ウ、ク	143
	三冊子	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ	(1)ア、イ、エ、カ	145
	■古文の窓9 連歌と俳諧	(1)イ、エ/ (2)ア	(1)エ	146
7伝承の世界	古事記	(1)ア、イ、ウ、エ/ (2)ア、イ、ウ	(1)ア、イ、ウ、カ、ク	148
	■古文の窓10 現代に伝わる日本の神話	(1)イ/ (2)ア	(1)エ	154
<b>漢文編 I 部</b>				
1故事と小話	小話一四編 〈確認しよう〉〔言語〕	(1)ア、イ/ (2)ア、イ、ウ	(1)ア、イ、ウ、キ/ (2)ア	156
	■漢文の窓1 漢文と古典落語	(2)ア、エ	(1)ウ、エ、ク	162
2唐詩と文	唐詩一六首	(1)ア、イ、エ/ (2)ア、イ、エ	(1)ア、イ、エ、カ	164
	■漢文の窓2 届く言葉と届かない言葉	(2)エ	(1)エ、カ	170
	文一二編	(1)ア、ウ/ (2)イ、エ	(1)ア、イ、ウ、キ	171
3史記を読む	項羽と劉邦 〔言語〕	(1)ア、イ、ウ/ (2)ウ、エ	(1)ア、イ、エ、カ/ (2)ア	178
	〔言語〕『史記』の名場面を脚本化する	(1)ア、ウ/ (2)エ	(1)ウ、オ、ク/ (2)エ	191
	項羽の人物像に迫る	(1)イ/ (2)イ、エ	(1)ア、イ、エ、ク	192
	■漢文の窓3 捲土重来	(2)エ	(1)ウ、ク	196
4中国の知恵	寓話一四編 〔言語〕	(1)ア、イ/ (2)イ、ウ、エ	(1)ア、イ、ウ、カ/ (2)オ	198
	■漢文の窓4 始皇帝と韓非	(2)エ	(1)エ、オ	204
5三国志の世界	十八史略	(1)ア、イ、ウ/ (2)イ、ウ、エ	(1)ア、イ、エ、キ	206
	■漢文の窓5 三国志	(2)ア、エ	(1)エ、ク	216
<b>漢文編 II 部</b>				
1小話を読む	小話一三編 〔言語〕	(1)ア、イ/ (2)イ、エ	(1)ア、イ、エ、ク/ (2)イ	218
2古詩を味わう	古体詩一五首 〔言語〕	(1)ア、イ、エ/ (2)ア、イ、エ	(1)ア、イ、エ、カ/ (2)イ	226
3史記を味わう	廉頗と藺相如 〔言語〕	(1)ア、イ、ウ/ (2)イ、ウ、エ	(1)ア、イ、オ、ク/ (2)キ	240
	■漢文の窓6 交友論	(2)ア、エ	(1)エ、オ、キ、ク	246
4中国の思想	儒家と道家 〔言語〕	(1)ア、イ、エ/ (2)イ、ウ、エ	(1)ア、イ、ウ、オ、キ (2)イ	248
	■漢文の窓7 儒家と道家	(2)ウ、エ	(1)ア、イ、ウ、カ	258

単元	教材名	学習指導要領の内容		頁
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等 読むこと	
5日本の漢詩文	詩一二首	(1)ア、イ、エ／ (2)ア、イ、エ	(1)ア、イ、エ、カ	260
	〔言語〕漢詩の作り方を知る	(1)イ、エ／ (2)イ、エ	(1)エ、キ、ク (2)ウ	262
	■漢文の窓8 明治の文豪と漢詩	(2)ア、エ	(1)ウ、エ、カ	263
	信玄と謙信	(1)ア、イ、ウ／ (2)イ、ウ、エ	(1)ア、イ、エ、カ	264